

2022.04.17. 聖書預言アップデート

現実を直視する

JD ファラグ牧師

イエスはよみがえられました!!! 一拍手喝采一

どうぞご着席ください。おはようございます！ 今日、この復活の日曜日 皆さんを歓迎します。オンラインの方も、歓迎します。参加下さり大変うれしく思います。これは第一礼拝で、「聖書預言・アップデート」です。今日の第二礼拝は、現在「ヤコブの手紙」ですが、今日は復活の日曜日の説教です。タイトルは「イエスが、私たちの唯一の逃げ道」復活の日曜日の説教としては奇妙に思えると思いますが、復活の目的としてよみがえりの点と点を繋げます。またオンラインで見ている人も、、、第二礼拝は、ハワイ時間 11 時 15 分からですが、このライブをオンラインで見ている人は、今から jdfarag.org サイトへ直接行かれ検閲なし、中断なし、今日の今から行う完全版の「聖書預言・アップデート」をご覧ください。

私も含め、全ての人が現実を直視する時が来たとはどういうことか、またなぜなのかをお話したいと思います。現実を直視することによって、もはや、世界で起きている現実を避けることはできないし、避けるべきでもありません。にもかかわらず、多くの雑念があり、日々、私たちの注意を引きます。

1 つには、この現実直視を避ける事は、生と死、さらに言えば、天国か地獄かの分かれ目となります。間違いなく、多くの方が私の言いたいことが分かると思います。第二礼拝でも話す「創世記 3 章 15 節」から始めます。これは、聖書の中の最初の預言であるだけでなく、聖書で最初に福音を指す、「原福音」の記述でもあります。最初の福音、イエス・キリストの福音、救いの良い知らせが一番最初に示されたのが、「創世記 3 章 15 節」だという意味です。実は創世記は、最初の 3 章で、人類の歴史を 3 つにまとめています。

人間の創造、人間の罪、そして人間の贖罪。

そして、3 章 15 節で言わば頂点に到達するのです。神は蛇に呪いを宣告しておられます。

創世記 3

15 わたしは敵意を、おまえと女の間、”おまえの子孫”と”女の子孫”の間に置く。彼はおまえの頭を打ち、(翻訳によっては”砕き”、この方がいいですね。”おまえのかしらを砕き”、打つよりこの方がいいので、砕く方がもっと好きです。) ...彼はおまえの頭を打ち、おまえは彼のかかとを打つ。」

わお～ この預言の織物には、多くの意味が織り込まれています。ここで最初に示されたこの福音は、イエス・キリストの復活と、もちろん今からお話するイエスがこの蛇の頭を砕く時イエス・キリストの再臨です。しかし、蛇がイエスのかかとを打つ十字架刑前、ではありません。蛇がイエスのかかとを打つのは十字架刑、しかし、イエスが蛇の頭を砕かれます。イエスがよみがえられ、死を打ち破られた時、イエスは悪魔を打ち負かされ、そして、イエスが戻って来られ、ついに全てが決定的に、永遠に蛇の頭が砕かれます。私は待ちきれません。(会衆：アーメン)

OK。では「ヨハネの福音書 3 章 16 節」が、聖書の中で最もよく知られる節なのは皆さん同意すると思います。これは意味深ですが、14 節と 15 節は、16 節の前です。ヨハネはこの 3 章 14 節で何を語っているのでしょうか。

ヨハネ 3

14 モーセが荒野で蛇を上げたように、人の子も上げられなければなりません。

15 それは、信じる者がみな、人の子にあって永遠のいのちを持つためです。」

16 神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに世を愛された。それは御子を信じる者が、一人として滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

では質問です。荒野でそれほど重要な何が起こって、この聖句がこんにち、聖書の中で最も人気があり、知られる聖句として、イエスが言及されるレベルにまで達したのでしょうか。答えは「民数記 21 章」です。私は「民数記」が大好きです。「民数記」は酷評されていますが、この学びで一緒だった方は、節ごとの「民数記」の学び、全聖書の中で最も魅力的な学びの 1 つです。全ての書をそう私が言うのは分かっていますが、特にこの「民数記」。なぜか？ 最初は思います。「民数記って何の書物？とても退屈そう。」こう言われてもどうしようもありません。「民数記は数字について書かれた書です。」でもこの書を学んでいくと、私たちのために記されたことが数多くあり、そしてこの 21 章には、救い主がご自分を指し示す預言として参照されます。OK。4 節から始めましょう。

民数記 21

4 (欽定訳) 民 (イスラエル人) はホル山から進み、紅海の道をとおって、エドム (現代のヨルダン) の地を回ろうとしたが、民はその道に堪えがなくなった。

ちょっと控えめな表現ですね。

5 民は神とモーセとにむかい、つぶやいて言った、「あなたがたはなぜわたしたちをエジプトから導き上げて、荒野で死なせようとするのですか。ここには食物もなく、水もありません。わたしたちはこの粗悪な食物はいやになりました」。

ほ～ マナのことを指しています。では、主のご反応は？ 6 節、

民数記 21

6 そこで主は、火のへびを民のうちに送られた。へびは民をかんだので、イスラエルの民のうち、多くのものが死んだ。

7 民はモーセのもとに行って言った、「わたしたちは主にむかい、またあなたにむかいつぶやいて罪を犯しました。どうぞへびをわたしたちから取り去られるように主に祈ってください」。モーセは民のために祈った。

8 そこで主はモーセに言われた、「火のへびを造って、それをさおの上に掛けなさい。すべてのかまれた者が仰いで、それを見るならば生きるであろう」。

9 モーセは青銅で一つのへびを造り、それをさおの上に掛けて置いた。すべてへびにかまれた者はその青銅のへびを仰いで見て生きた。

モーセが掲げ、民は救われたのです。このさおの蛇は、イエスを示しているだけでなく、イエスにおける救いの描写の力強い預言でもあります。お伝えしたいのは、これは網羅的なものではありませんが、ここに類型論があります。今読んだこの記述を、なぜ救い主ご自身が、参照されるほどのレベルなのかという質問に対する答えです。それがイエスを指すからです。

- ・園で蛇はエバに木を見るよう仕向けた。
- ・イエスは私たちに十字架を見るようされた。
- ・蛇はもちろん罪の象徴です。
- ・イエスは、私たちの罪の代価として死なれた。

イエスは私たちの罪をご自分に課されました。私たちのために罪ある者となられ、私たちのために死んでくださいました。興味深い詳細ですね。

- ・聖書の中の青銅は、裁きの金属、裁きの型。
- ・イエスは私たちのために、私たちの代わりにご自身に裁きを受けられました。
- ・青銅の蛇が挙げられ、さおに掲げられた。
- ・イエスは、私たちの罪の裁きとして、挙げられ、十字架にかけられました。

これは興味深いことで、実は聖典のページの至るところに、最初から十字架が見られます。ローマ人が最も残酷で無慈悲な死刑方法として磔刑を考案する何世代も前に、このさおは、十字架の形をしていたのです。幕屋を建てるときにも配置は7。その幕屋の完成調度品は完全数7で、その後、神殿は十字架の形です。

祭司が祭祀（ようさい）を行う際に、揺り動かして供え物をするのですが、（民数記 6：20）

身振り手振りで揺り動かすのではなく、北南・東西と、十字架の形に動かすのです。これらは、数多くの例の中のほんの一部に過ぎません。実は、こんなものもあります。民数記と言えば、早速ですけど民数記6章…だと思っただけですが、宿営のイスラエル人の数が記されています。（正しくは2章）つまり「民数記」はそういう書ですよ？「民数記」=数です。実際の数字があり、イスラエルの民の数が記録されています。12部族が北南・東西と4つの宿営に分けられ、こっちが南の宿営の数、こっちが北の宿営の数、こっちが東の宿営の数、こっちが西の宿営の数、そして幕屋が、そのど真ん中にあります。これが何の話になるか分かりますね？

ヨハネの福音書1章14節です。「ことばは人となって（イエス）、私たちの間（幕屋）に住まわれた。」一見とても退屈に見えるその数字の成り立ちは、とても力強いのです。なぜなら、その宿営の数は、十字架の形をしていたからです。「民数記22章」に早送りすると、聖書の中で、他のお気に入りの書と共に、最も好きな章の1つです。バラムかベラムかだっただけですが、そういう名の男の記述があります。バラクという男がイスラエルの民に呪いをかけるためにバラムに大金を払いました。なぜか？なぜなら、イスラエルの民の数の脅かされたからです。そこで彼は、民に呪いをかけるために雇われたのです。

（民数記 22：11 参照）

彼はこうです。「分かりました。もちろんします。」そして彼はロバに乗り、、、これは実話ですよ。実話に基づいているのではなく、実際に起こった話です。この話を私が好きな理由の1つは、牧師として、神がロバを通して話されるのなら...（JD 牧師挙手中）アラブのロバを通して、話されるでしょう。それでその男はロバに乗り、呪いを宣告するために向かいます。もちろん、ロバが彼を止めようとします。

「あなたは何をしているのですか？私をからかっているのですか？」これは非常にゆるい言い換えですが、本当にそのように言っているのです。しかし、ロバがバラムに話したばかりじゃなく、バラムもロバに話し返すのです。とにかく「民数記22章」わお～です。彼は結局、ロバに戻って進んで行き、イスラエルの民に呪いを宣言しようとして、彼の口から出て来るものは何か？ほ～～祝福なのです。彼の口から出るものを、、、皆さん読めば分かります。とても輝かしく、壮大なこの祝福がイスラエルの民に宣言されたのです。本人も啞然としています。もちろんバラクも満足しません。

「おい、君には、あの民を呪うために大金を払っているのだ。彼らの数が増えているから。君は何をしているのか？祝福じゃないか。」（民数記 23：11 参照）

バラムはこうです。「どうなっているんだろう？口から出て来るんです。呪いを宣告したいのに、出来ないんです。」それでバラクは言います。「OK。ではもっと高い山に行きましょう。あの宿営が良く見える

でしょうから。そこからなら呪えるでしょう。」(民数記 23:13 参照)

彼はこの高い見晴らしの良い場所に行き、そこから恐らく、大勢の全イスラエルの民を見、その宿営の形が中央に幕屋/キリストなのです。何が口から出るのでしょうか？ お～さらに良くなります。民に壮大な祝福です。なぜバラムは、呪うことができなかつたのか？ 十字架の完成した御業があるからです。

こういうわけで、今や、キリスト・イエスにある者が罪に(罰に、呪いに)定められることは決してありません。(ローマ 8:1)

できないのです。地獄の門は教会に勝つことができません。なぜでしょうか？ 十字架上の完成された御業が故に。呪いはありません。御怒りはありません。憤りはありません。イエスが、憤りも、罪の呪いも、御怒りもすべて背負ってくださったのです。そして、その十字架に進んでかかられました。イエスは、私たちの代わりに代価を支払ってくださったのです。ですから、今日ここにいる人、あるいはオンラインで見ている人で、敵にこれを盗まれてしまっているなら、ここで止めてください。今止めてください。ざまあみろ。バツカルー 因みに確認したら、バツカルーと言うのは、悪い事ではありません。メキシコ人の小さい男の子ですから。脱線しましたね。-(笑)-

では、最後にこの1つ。過越の祭りは復活を祝うものです。イエスは過越の子羊だったからです。彼は過越の預言を成就されました。過越祭を覚えていますか？ 第10の災いは、長男の死です。ふむ。。

最後までお付き合いいただきたいのですが、今日は子羊の血に関する証で、とてもパワフルで共有したいものがあります。子羊の血。イスラエルの民は、しみや傷のない子羊の血を取るようにと言われました。その子羊を4日間精査せねばなりませんでした。イエスが罪もなく、傷もなくと分かって、裁判にかけられたのと正に同じ日数です。その子羊を、その罪のない子羊を、連れて行くのです。喉を掻き切り、血を流し、興味深い事に、彼らはヒソブの枝を使って、、、そこに多くの類型があります。その血に枝を浸して、家の門柱に塗るのです。すると死の御使いは、その家を過ぎ越し、彼らは救われます。その家の門柱に塗る血は、上下、下に受け皿、左右で、十字架の形をしていました。そして死の御使いがやって来ると、十字架を、子羊の血を見て、過ぎ越すのです。では、さおの話ですが、モーセは、この青銅の蛇を十字架の形で掲げました。イエスが十字架上の完成した御業で償うため、十字架にかけられたように。さらに良くなります。蛇は垂直向きのさおに水平につけられました。十戒。十字架がそこにあります。どうやって分かるのか？ 最初の5つは垂直方向です。次の5つは水平方向です。イエスは、完全な人で完全な神です。人が水平、神は垂直です。そしてこれが

- ・救われる/癒される唯一の方法です。
- ・イエスは唯一の救いの道です。

イエスを通してでなければ、父のみもとに行く道はありません。イエスは言われた。

「わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれも父のみもとに行くことはできません。」(ヨハネ 14:6)

これに関してもう1つ。繰り返しますが、網羅的なものではありません。類型論に興味がある方はお勧めです。これは魅力的な学びです。しかし皆さん、イスラエルの民が火の蛇に噛まれ、殺され、毒に侵され、死んでいく姿を想像できますか。するとモーセが言います。

「あなたがたは、この十字架の上の青銅の蛇を見上げるだけでよいのです。そうすれば、救われるでしょう。」馬鹿げているように思えますね。ああ。。十字架とは、滅びゆく者にとっては愚かなものです。

「つまり、あなたが言うのは、私がすべきは、信仰によって、愚かに見えるかもしれないが、あの十字架の蛇を見れば救われると？」—そうです。それほどシンプルなのです。馬鹿げて思えますが。ええ、滅びゆく者にとっては、そうです。

最後の1つ。ここから言わば、本題に入っていきます。

・さおの上の蛇は偶像の象徴となりました。

実際、彼らはそれを崇拜し始めたに違いありません。そうして現代の医学のシンボルは、画面のように墮落した偶像崇拜です。非常に興味深い事に2匹の蛇に注目ください。ふむ。。この翼はどこから来たのか、何のためにあるのか分かりませんが、十字架にかかるのは蛇一匹です。それを墮落させ、現代医学を代表するものに変えられてしまいました。よろしければ、実際に今の世界でこの全てがどう展開されているかを説明するため聖霊の助けをもらって、最善を尽くします。先に進むので、ここで、ユーチューブとフェイスブックでのライブ配信を終了します。(※類型論表、下部)

—本編—

前置きとして、今読んだように、皆さんが理解していることを前提に話を進める必要があります。これは全て蛇の種と女の種に関します。因みに女には種ではなく、卵があります。それが、救世主が処女降誕する預言です。その女はエバであり、エバの種(子孫)から、世の救世主が奇跡の処女降誕し、最後に蛇の頭を砕きます。私たちは大丈夫ですか？ちゃんと分かっていますか？これは蛇の種(子孫)と女の種(子孫)の間です。さて、その理解を持って、また、サタンは最初から、自分の種で人間のDNAを変え、腐敗させようとしたことを理解することが重要です。なぜか？人間を人間でなくするためにです。これを言うと、単純化するリスクはあるかもしれませんが、サタンがこのようなことをしようとする理由は、女の種であるイエスが、純粋な人間の血筋から生まれることができないようにするためです。もしサタンが成功していたなら、成功しませんが、彼は再度しようとしています。彼はキリストの初臨を妨げようしました。ノアの時代と同じように、キリストの携挙での来臨を阻止しようとすることは確実です。

ですからサタンは、救い主の到来を妨げるだけでなく、人間のDNAを変えようとしています。ただし、それ以上に人は神に似せて造られたので、完全な神で完全な人であった救い主によってのみ贖われる事ができるのです。こういう理由で、この先の事、どうかどうか、、、この先の未来、まだ今現在ではない、獣のしるしになる時、今はまだです。獣のしるしの時、**(黙示録 13:16)**

小さい者にも大きい者にも、富んでいる者にも貧しい者にも、刻印を受けさせ、彼らは永遠に非難されます。なぜか？なぜなら、それは蛇の種が、神に似せて創造された人間のDNAを改変するからです。私たち人間のDNAには、実は神の御名前だけでなく、コードがあると信じられています。名前は性質を表します。私たちは神に似せて造られました。神は、人間のDNAをお使いになり、神の似姿に私たちを創造されました。ですからサタンは、自分の種でそれを墮落させようとしています。先ほど「創世記3章16節」で読んだ通りです。OK。

この月曜日のスチュー・ピーターズとブライアン・アーデイス博士とのインタビューに入ります。言われるように洒落にならないほど、広まっていますね。しかしそれを見た後、私は、ミネソタ州のカルバリーチャペル・レッドウィング、スチュー・ピーターズの牧師、マイク・モンゴメリーに連絡を取りました。スチュー・ピーターズのために、このブライアン・アーデイス博士のためにも祈ってください。それでマイクに私の代わりにスチューに、これをシェアする許可貰うよう頼んだのです。文書版があるかどうか

も知りたかったのと、もっと資料が欲しかったんです。その動画と、この後触れるその他関連のリンクを貼っておきます。ということで、まだ見てない方は、是非見ることをお勧めします。アーデイス博士の研究によるとこのコロナウイルスと呼ばれるものが、実は、キングコブラの中毒を引き起こす猛毒を示す有力な証拠があるのです。私同様、資料を見て吟味したい人は、必須ですが、マイク・アダムス氏の3つのインタビューのリンクを掲載しました。約3時間という長編です。「Brighteon/ブライティオン」サイトで非常に詳細な資料とともに大変な詳細を語ります。私は3日ほどかけて、この資料を吟味しました。実は昨晚も、これにかなりの時間を費やしました。まだ答えが出ていない多くの疑問がある一方、彼の研究と資料には信憑性があると言わざるを得ません。繰り返しますが、その意味合いから、自分の時間を割いて、このことについて自分自身で調べるのを本当にお勧めします。敢えて言えば、もし真実なら、あらゆる意味において、これで一変します。いろいろな理由で、また特に今、読み終わったその聖句の話をしたばかりです。しかしもっと重要なのは、イエスがノアの時代について仰ったこと。具体的にノアの時代のようになるという事です。

人の子の到来はノアの日（時代）と同じように実現するのです。（マタイ 24：37）

ですから、再度ノアの時代に何が起るのか知るのに「創世記」を見れば一目瞭然です。お～「創世記6章」が語ります。ネフィリムによって、人間のDNAを墮落させる遺伝子操作が行われたのです。これが、神がノアを救われ、世を滅ぼし、裁かれた最初の理由です。これが、私たちが言われている理由、、、ふ～ご辛抱ください。聖霊の力を借りて最善を尽くします。聖霊がいつも助けて下さいます。主は私を可哀想にと思われていると思います。そうに違いありません。でも、残念なことに、、、より良い言葉ではないと思いますが、英語の翻訳で読んでいるとき、原文にあることを見逃してしまうからです。ノアについて、とても興味深い単語があります。ノアがまっすぐで、正しい、又は完全だと訳しているものもあります。旧約聖書原語のヘブル語でその単語は、"tamim/タミーム"です。私の母国語アラビア語の単語"tamam/タマーム"と非常に似ています。その単語の意味は？ 皆さんが私に「元気ですか？」と聞かれ、私がアラビア語で答えるとすると、「Kulshi tamam/クウルツシー、タマーム」私は何と言ったのか？「すべてが完璧で、無傷で、完全です。」さらに具体的には、ノアが、無傷であったと言われています。タミーム・タマームその時代の人々の中で、完全で、完璧。繰り返しますが、残念なことに というのも、この単語は遺伝子的にと訳すことができるからです。そこで、こう読んでみましょう。

「ノアとその家族が救われたのは、彼らの遺伝子が破壊されたり改変したりしていなかったからである。」遺伝子的に無傷だったのです。だから彼らは救われました。早送りすると、イエスが仰いました。「まるでノアの時代のようなものだ」ノアの時代の悪は、言葉にできません。使徒パウロが言ったようなものでしょう。

「口にすることも恥ずかしいことなのです。」（エペソ 5：12）

こんにちへ早送りすると、からかっているのですか？ 現代をノアの時代に例えるなら、かなり長いリストになります。結論的に分かるのは、正にこれでもかというほどノアの時代と似ている時代に今いるということだと思います。きっと、いろいろな議論が交わされることでしょう。当然ながらこの結果については。もちろん、こういう人がいて、、、私にとっては常にリトマス試験で、特にこのようなこと受ける側になっての事です。内容に反論できないと人格を攻撃する人。しっかり見極めてください。特にこの件に関して。反対の証拠がない限りこれは正に今起っている事だという可能性が非常に高いです。

そして、もしそうだとしたら、これがイエスが仰った、「ノアの日のようです。」それで私は心から、出来る限り愛情を込めて、謙虚に聞きます。”私たちは、どれほど近づいていますか？” 私は非常に間近であると心から信じます。”あのラッパの鳴る時が。” 復活祭の説教で、このことを話しますが、しかし、もうどんな瞬間にも、あのラッパが鳴り、まずキリストにある死者がよみがえり、、主のもとに行った愛する人たちは肉体を離れて、今、主と共にいます。彼らが、まず新しい体を手に入れるのです。それから、生き残っている私たちが、パウロが「コリント人への手紙 15 章」たぶん 51 節 52 節だったと思いますが、書いている通り、原語では、まさに瞬きする間もなくたちまち、朽ちるものを脱ぎ捨て、変えられると表現しています。ほんのわずかな、わずかな、わずかな、わずかなうちのほんの一瞬の内です。それを踏まえて、私たちはこの古い体を脱ぎ捨て、瞬時に新しい体を手に入れるのです。その件で証人をお願いできますか？ 一拍手喝采ー 新しい体を手に入れるんですよ！！

そして空中で主と会うのです。(I テサロニケ 4:16-17)

これが、私がここで話していることであり、私が長年ここで教えていることです。これが真実なのです。絵に描いた餅ではありません。再度、シャレではありません。私たちは空中で、、餅があるといいです。餅は大好きですが。これが現実です。もう少し踏み込んで言うと、携拳は、皆さんが今ここに座っている快適な椅子よりも現実的です。いかにリアルかです。そして、いかに間近なのかです。そう、神は、私たちが主の来臨について無知であることを望んでおられません。再度、私は先走っていますが、ですから、私たちはこの「聖書預言・アップデート」を、イエス・キリストの福音、良い知らせで締めくくります。それが福音/ゴスペルの意味です。「良い知らせです。あなたの負債が支払われました。あなたは自由です。」「待って。何の負債？何の支払い？」お～聞いてくださり嬉しいです。知らなかったのですか？いやそれが良い知らせです。「じゃあ、良い知らせが良くあるためには、悪い知らせがあるはずですよ。」ええそうですよ。かなり悪い知らせがあります。正しい英語でないのは分かっていますが、悪い知らせが悪ければ悪いほど、良い知らせがさらに良くなります。それが福音の事例です。福音/ゴスペル・良い知らせとは、イエスが十字架で死なれ、葬られ、3 日目によみがえられた事。そして、、、ここで終わらないでください。イエスはいつか戻って来られる事。それが良い知らせ、福音です。そして「救いの ABC」、もう何年も毎週やっているんですよ。子どもにでも分かる大変シンプルです。イエスは仰いました。

「子どもたちのようにならなければ、決して天の御国は入れません。」(マタイ 18:3)

子どもじみた、ではなく、子どものようにシンプルに、です。シンプルな救いの福音です。実際「ABC のように簡単です」と、私たちは愛情を込めて言います。でも実は、ABC よりも簡単なのです。シンプルに、B: Believe/信じるだけ。A が B に繋がるのです。再度、意味深ですが、14 節と 15 節が 16 節の前にある様なもので、

A: 自分が神に背いた罪びとであるのを、Admit/認める または、Acknowledge/認識する。

自分が罪びとでないなら、なぜ救い主に興味を持ちますか？ 罪びととはどういう意味か、簡単にお話ししましょう。罪びとという意味は、的外れという事です。アーチェリー用語なのです。昔は、矢を射って、的外れすと、「罪を犯した」と言われました。完璧な的、神の正義の基準を外したからです。それが罪の意味です。あなたは届いていない、的外れしています。そして要は、私たち誰しもが罪びとなのです。

ローマ人への手紙 3 章 10 節に書かれています。

「義人(正しい者)はいない。一人もない。」

ローマ人への手紙 3 章 23 節がその理由、

「すべての人は罪を犯して、神の栄光を受けることができず、」

私たち誰しもが的外れなのです。私たちは誰しも、生まれながらにして罪びとで、神の御国に入るためには、新生しなければならぬのです。ローマ人への手紙 6 章 23 節、これが興味深いのは、まず悪い知らせとそれから良い知らせがセットになっています。OK。私は罪びとです。どういう意味ですか？ ええ、その罪には罰則があるのです。何の罰則ですか？ 死の罰則です。それって本当に悪い知らせですね？ はい。パウロが聖霊によって書いている方法が、「ローマ人への手紙 6 章 23 節」で、罪の報酬＝あなたが稼いでいる物。キーワード＝報酬。あなたが稼いだ収入です。私は何を稼いだのか？「死」です。お～なぜなら

「罪の報酬は死です。...

しかし、良い知らせがあります。皆さんに報酬という単語と贈り物という単語の対比に注目してほしいのです。なぜならよい知らせは、

...しかし、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスによる永遠の命です。」(ローマ 6:23)

この復活の日曜日 私たちは、復活された主を祝います。私たちのために(地上に)来てくださった方が、十字架上で私たちの代わりに死なれ、私たちの罪の代価を全額を支払ってくださったのです。私たちは自分のものではなく、買い戻されたのです。イエスの代償は？ すべてです。命を懸けて下さいました。イエスはこの贈り物を買って下さいました。皆さんが贈り物を誰かにする時、どうします？ 人にあげますよね。相手はそれをどうしますか？ 違う誰かにあげる。みんなやってることです。-(笑)-でもあなたは支払ってません。支払うなら贈り物じゃなく購入品です。イエスが支払われたのです。あなたが支払ったのではありません。支払い済の贈り物です。あなたがすべきは、それを受け取り、開き、受け入れることです。何の贈り物ですか？ 永遠のいのちです。イエスが既に支払われ、贈り物として差し出して下さっています。贈り物なのですか？ そうです。そう本当に良い知らせです。特に、選択肢を考慮すると、

選択肢 A=「死」 選択肢 B=永遠のいのち

OK、OK。ちょっと待ってください。♪タンタンタン♪ 命を選んでください。しかし私は、2つ目の扉の向こうにある物を受け取ります。どうもありがとう。それが A で、次が B です。

B：あなたの心で、シンプルにイエス・キリストが主であると Believe/信じる。

ヨハネ 3

16 神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに世を愛された。それは御子(イエス)を”信じる”者が、...

待って、私は何かしなければならぬ？ いいえ コースに通う必要はありますか？ いいえ。私がせねばならないのは？ 何もありません。あなたのままで来て下さい。ある話を思い出します。面白い話で、適切だと思えます。ある女性が、ある教会の会員になりたいと思っていました。彼女は自分の人生をキリストに捧げ、主を愛し、主にあって成長したいと願っていました。彼女はこの教会に通い、この教会の会員になりたいと思っています。そこで彼女は聖職者に尋ねます。私は聖職者という言葉が大嫌いですが。

「会員になるにはどうしたらよいですか？」彼らは言います。「では、この 12 週間のコースを、まず始めに受ける必要がありますね。」それで、彼女は 12 週間のコースを修了し、とてもワクワクしていました。

「これで会員になれるんだわ！」彼女が戻って来ると、彼らは言います。「いえいえ、今、別の学びがあり、あなたはそれを修了させないといけません。それを受けてください。」それで彼女は学びを終えます。彼女は興奮して、「本当に会員になれるんだわ！」そして彼女が戻って来ると、彼らは「いや、今度はこれをしなければならぬ。」それが延々と続き、ついに彼女は、公園のベンチに座って主に泣き叫びました。「主よ、私はただあの教会の会員になりたかっただけなのです。」すると主は彼女に仰いました。

「お～愛する子よ。わたしもその教会に入れたいのですよ。」—爆笑—
皆さんポイントはわかりますね。あなたのままで来てください。あなたの心で信じるだけ。

ローマ人への手紙 10 章 9-10 節

「あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせた」と信じるなら、あなたは”救われる”からです。」
(この特異性に注目ください) 陪審員はもういません。判決は出ています。ではその判決は何？ ええ、有罪確定。私は神の律法を破りました。私は、神の完璧な義の基準に届いていません。1つ破れば、もう有罪です。だから、あなたの申し立ては？ 有罪です。OK。私たちは判決の段階に入らねばなりません。判決は？ 死刑宣告です。永遠の法廷で、宇宙の裁判官が、あなたに死刑宣告を宣言する時、ある人物が入って来られます。普通の人ではありません。神の人です。100%神で、100%人です。その人が宇宙の裁判官に言います。「待ちなさい。そんな慌てず、全てを止めなさい。わたしが、彼/彼女のために死にます。」すると永遠の法廷の宇宙の裁判官はあなたの方を向いて言います。「良い知らせだ。あなたの負債は支払われた。あなたは自由だ。彼が支払った。」”あなたは救われるのです” 判決は決定です。罰則は支払われました。

「完了した。」ピリオド/完 (ヨハネ 19:30)

悲しい事に、誰かがするように、あとにコンマ/、を付けないでください。私たちがせねばならないことは何もありません。あなたに出来る事は何もありません。イエスが既になさいました。イエスが既に支払われました。

最後に C です。C：主の御名を Call/呼び求める。

再度、ローマ人への手紙 10 章 9-10 節

「あなたの口でイエスは主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせた」と信じるなら、あなたは救われるからです。」

その理由は、

「人は心に信じて義と認められ、口で告白して救われるのです。」

最後に、ローマ人への手紙 10 章 13 節です。これは表現なのです。一緒に考えてください。これまた非常に単純な話かもしれませんが、あなたが信じていない人を呼び求めはしないでしょう？ 信仰の表現は祈りではないですか？ あなたが本当に主を信じていないなら、なぜ主を呼び求めますか？ あなたや私が祈るたび、それが究極の信仰表現です。信仰とは何でしょうか？

「信仰とは、望んでいることを”保証”し、(キーワード:保証) 目に見えないものを確信させるものです。」
(ヘブル 11:1)

「エペソ 2 章 8~9 節」この恵みのゆえに、あなたがたは信仰によって救われたのです。...

イスラエル人が救われるため、あの十字架の上の青銅の蛇を見るには信仰が必要でした。あなたは救われます。あれは神の恵みです。信仰によって。

...それはあなたがたから出たことではなく、神の賜物 (贈り物) です。行いによるものではありません。

だれも誇るものがないためです。

私たちは自慢するのですか？ 想像してみてください。天国はどんなものになりますか？ そこに行くため何か行って、そこに到達したら、自慢するのですか？ それは天国ではありません。きっと別の場所でしょうね。でもそこに行くのはやめましょう。ローマ人への手紙 10 章 13 節、再度、心の中で信じる事の表現です。あなたは信じている人を呼び求めます。

『主の御名を呼び求める者はみな”救われる。”』（ローマ 10：13）

決定事項です。私たちは言いますよね。何も悪い事ではありません。「私は自分の人生をキリストに捧げました。」主を褒めたたえます。ひとりの罪びとが悔い改めると天でみんなが喜んでいる、と聖書には書かれていますね。それは、聖書からわかります。少なくとも天国では、誰かがキリストのもとに来ると、喜び溢れます。私たちはそれを知っていますね。それで私たちは言います。「私は自分の人生をキリストに捧げました。」思うに、主がそれを受け止めたことのほうが大きな奇跡だと思います。どうかお付き合ってください。40 年前、私は主の御名を呼び、救われたのです。私は人生をキリストに捧げました。ユーモアを交えての説明ですが、適切だと思います。私は主の御名前を呼び求めました。人生をキリストに捧げました。実際、主が私を受け入れて下さったのです。主が私を受け止めて下さったのです。私への任務を与えられた御使いは、たぶんこんなことを言ったかもしれません。

「わたしはこの人を受け入れるかどうか分かりません。あまりいい話ではないですね。これは考え直した方がいいかもしれません。」いいえ、主が私を要して下さった。私は救われたのです。その単語は、”救われる”であって、救われるかもしれない、救われうる、救われるべきだ、ではなく、”救われる”だからです。

『主の御名を呼び求める者はみな救われる。』（ローマ 10：13）

では、ご忍耐感謝します。「証」を共有したいと思います。ちょっと違うものです。その理由はすぐ分かります。実は昨夜、このことを検証するのに時間を費やしましたが、本当でした。マリオン・アンパランさんからです。お名前を正しく発音していますように。

「ファラグ牧師、またまたこんにちは。お忙しいところ申し訳ありませんが 以前送ったメールの続きとして、重要だと思います。友人から転送されてきました。蛇毒に関する憂鬱なニュースに照らし合わせて、とても気に入っています。彼女が送ってきたものをコピーして、ここに貼り付けます。”1 週間ほど前、ガラガラ蛇が羊の顔に噛みつきました。この辺りでは最も危険な蛇です。羊の顔が腫れ上がり、ひどく痛がりました。しかし、老いたガラガラ蛇は、羊に流れる血の種類を知りませんでした。抗毒素は、羊の血液から作られることが多いのです。羊は 2 日ほど腫れ上がりましたが、子羊の血が蛇の毒を減ぼしました。”...ええ！ 一拍手喝采 で、昨夜、私はこんな風でした。「OK。寝る前に検証しよう。」案の定、子羊の血から実際に抗毒素を作るという記事が次々と出てきました。お～鳥肌ものです。いや、羊肌と言うべきでしょうか。子羊肌です！ 彼女の続きです。

...私は心配しましたが、羊は気にしてませんでした。羊は食べ、飲み、山登りを続けていました。なぜなら羊は大丈夫だと知っていたからです。しばしば、現世の蛇が近づいて来て、私たちに噛みつくことがあります。彼らは私たちに毒を注入するのです。しかし、世の中の罪と死の刺を洗い流す子羊の血に打ち勝つことはできないのです。「ヨハネの福音書 1 章 28-29 節」このことがあったのは、ヨルダンの川向こうのベタニアであった。ヨハネはそこでバプテスマを授けていたのである。その翌日、ヨハネは自分の方にイエスが来られるのを見て言った。「見よ、世の罪を取り除く神の子羊。」蛇に噛まれることを心配する必

要はありません。ただ、あなたの中に子羊の血が流れているのを確かにして下さい。グーグルで、”子羊や羊、蛇に噛まれる”を検索したら、羊の血は抗毒素だと示す話がたくさん出てきました。興味深いですね。平安と愛を。マリオンより。」

最後にもう1つ、話をさせてください。カポノは上がってきてください。皆さん「使徒の働き 28 章」を覚えていますか？パウロがローマ行きの船で難破して、マルタ島に流れ着きました。パウロは、神が島民を救うため彼をマルタ島に立ち寄らせるご計画を知りませんでした。それで、彼らは難破し、その乗組員全員が救われます。本当にパワフルな記述ですね。そして、その島に上がると、島民が火を焚いてくれます。パウロは、興味深い事に、火を焚くのを手伝うと記されていて、薪をくべていると、熱気でマムシが這い出し、彼の腕にくっつき、絡みつきます。マムシがパウロに噛みつき、猛毒を注射するのです。パウロはどうするでしょうか？振り払うのです。そして彼は、何の害も受けなかったと記されています。すると島民はこうです。「ちょっと待ってよ。」パウロが噛まれた時は、「神が彼を罰されるのだ！！」パウロが蛇を振り払って、死ななかったので、島民の大切な人たちはみんな、へビに噛まれて死んだのです。なのに何も起こらないので、島民にとってパウロが犯罪者から神へと変わります。パウロは、「止めてください。私は神ではありません。でも真の生ける神のことを教えましょう。」そしてその島民全員が救われました。「創世記 50 章 20 節」を皆さんに残します。特に、私と同じように現状すべてを見ている人たちに正直なところ、先週は、ただ立ち去って祈らなければならないことが何度かありました。それは良いことです。「主よ、わお～。本当なのですか？わお～」と。主は「創世記 50 章 20 節」を思い出させてくださいました。

「これはかなりの悪です。本当に邪悪です。あなたがたがしていることは、、、」ヨセフが兄弟に話しています。

創世記 50

20 あなたがたは私に悪を謀りましたが、(しかし) 神はそれを、良いことのための計らいとしてくださいました。それは今日のように、多くの人が生かされる(救われる)ためだったのです。

それを今、神がなさっておられるのです。はい。一拍手喝采一
ご起立ください。祈りと賛美で締めくくります。

お～主よ。お～～～イエス様、私たちのために流されたあなたの血潮に感謝します。世の罪を取り除く子小羊の血に。その血潮には力があります。主よ。今日、この復活の日曜日にここにいる人、またはオンラインで見ている人で、あなたを信じたことがなく、信頼を置いてあなたを呼び求めたことがない人のために祈ります。私は祈ります。今日は、、何という日でしょう。彼らの救いの日となる素晴らしい日になることを。主よ、お願いします。主よ、どうかお願いします。主よ、どうか早く来てください。かなり酷くなってきました。あなたが仰った通り、患難時代が、携挙後であるのを感謝します。選民であるイスラエルがいなければ その日々は短くされることはありません。肉の者が生き残ることができないからです。(マタイ 24:22 参照)

今、もう分かります。ですから主よ、早く来てください。私たちは待ち望んでいます。私たちは見張って、あのラッパが鳴るのを聞きます。主よ、ありがとうございます。マラナタ。イエスの御名によって。アーメン。

さおの上の青銅の蛇	十字架上のキリスト
蛇はエバに木を見るように仕向けた	イエスは私たちに十字架を見るようされた
蛇は罪の象徴	イエスは私たちの罪の代価として死なれた
青銅は裁きの金属	イエスは私たちの代わりに裁きを受けられた
青銅の蛇がさおの上につけられた	イエスは私たちの罪のために裁かれ、十字架につけられた
さおは十字架の形をしていた	イエスは十字架の完了された御業によって、私たちの罪の代価を完全に支払われた
蛇は垂直のさおに水平につけられた	人としてのイエスは(水平)、私たち人を神へと(垂直)回復させる
唯一の救われる/癒される方法	イエスは唯一の救いの道
さおの上の青銅の蛇は偶像の象徴となった	現代の医療の象徴(シンボル)は、墮落し、偶像化されている

 メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7